



tasar

Japan Tasar Association
<http://tasarjapan.org/>

89

Tasar News

Vol. 89

July 2008



テーザースプリングレガッタ 2008 (葉山) Photo by Ishimaru

CONTENTS

新理事メッセージ

TASAR SAILOR OF THE YEAR 2007

【レガッタ・レポート】

スプリングレガッタ

【公示】

ミッドサマーレガッタ

和歌山ワールド公式練習会

第23回全日本選手権 (プレワールド大会)



【メジャー通信】 事前計測について
全国フリートだより

編集後記

新体制発足にあたって

日本テザー協会
会長 本吉 謙治

満開だった桜の花も散り始めた4月5日、旧理事会からの引継ぎを兼ねた新旧合同の理事会を開催し、いよいよ新体制による実務がスタートしました。

新メンバーは旧理事会から継続して参加していただくことになった宮下さんと亀山さん。初めての理事就任となる高山さん、久礼さん、野口さん。そして理事経験者で復活組の安澤さん石丸さん、そして私を加えた計8名で新しい理事会は構成されています。また新理事会はその任期中に2009年和歌山ワールドを開催するという大役を担っています。そこで新理事会の発足に合わせて、新たに理事会を核としたワールド実行委員会を組織しました。これまで準備作業を行ってきたワールド準備委員会にかかわって、各理事が中心となってより具体的な活動を行う組織として位置付けたものです。

日本国内においては1992年の葉山、そして1999年の浜名湖に続く3回目の開催となる和歌山ワールドですが、この大会を通して、

1. テーザークラスの更なる普及と発展
2. 各フリートの活性化
3. 日本らしさの演出

以上三点をテーマに掲げて、単なるヨットレースという枠にとどま

らず、地元和歌山との連携を生かしながら、幅広い交流の場となる国際イベントの実現を目指して準備を進めてゆきたいと考えています。

ところで、新体制における初のイベントとなったスプリングレガッタには過去最多となる40艇ものエントリーがありました。レース結果は稲毛勢の圧勝という形で幕を閉じましたが、運営に関してはソニーヨットクラブのメンバーが初めて主導した記念すべき大会でもありました。これに続き7月には北港でミッドサマーレガッタ、9月に和歌山全日本、そして10月には浜名湖でオータムレガッタという具合に、例年とは一味違ったレースが開催される予定です。これは各フリートの自主的なイベント開催を理事会が後押ししてゆくという考えに立脚してスケジュール化されたものです。理事会のメンバーにとりましては負担も大きいのですが、各フリートが中心となって企画、運営するイベントに対して、理事会がこれを側面から強力に支援しているというもので、今後もフリートの活性化に向けた新しい試みに挑戦してゆきたいと考えています。

あらためて会員一人一人の活動が協会を支え、そして発展に繋がるのだという原点に立ち返り、地道に努力をしてゆく。そしてその先には2009年和歌山ワールドの成功があるのだと確信しています。

副会長 高山 勝 (琵琶湖)

関西の「活性化」の命を受け副会長に就任しました。現在は、関西3フリート合同の活動を目指して、フリートレースや関西3フリートキャプテン会議なるものを定期開催しています。フリートレースは原則月一回、各フリート持ち回りで担当し、キャプテン会議は、理事会の報告を各キャプテンに伝え、意見の集約とフリートメンバーへの情報を共有を目的としています。また、ワールド開催が関西、和歌山ということもあり、関西の皆さんの協力を得て活動を推進していこうと思っています。(5月から「琵琶湖フリート」に異動した高山でした。)

非常に緊張しております。JTAは会員皆様の熱意と愛情と会費で成り立っており、会員の皆様が満足感を感じられるような活動を目指して、会員の皆様と理事会の皆様にご協力いただきながら、責務を全うするべく、努力精進いたします。ご指導ご鞭撻よろしくお願いたします。

イベント 久礼嘉伸 (葉山)

今年度より、イベント担当に就任しまし

事務局(西日本)安澤厚男(芦屋)

このたび、西日本事務局および和歌山ワールドに向けた渉外担当理事を会長から命ぜられました。もとより非才の身ごさいますが、来年のワールドに向けて全力を挙げて大会を成功に進めるために努力する所存でございます。また和歌山県・市・和歌山セーリング連盟のご理解とご支援でぜひとも和歌山ワールドを成功させたいと思いますので、テザーセーラー皆さんのお力もお借りしたいと思います。今後の和歌山での練習会・全日本・ワールドなどのイベント等と観光も、ぜひとも皆さまのご参加のほどを、お待ちしております。それでは皆さまと和歌山でお会いすることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。

新理事メッセージ

メジャラー 宮下知之 (葉山)

前理事会から引き続きメジャラーをやることになりました。近年ワンデザインボートのはずのTasarに、セールやハルの製造場所が変わるなど、少しづつ、しかし以前にはなかったスピードで、変化がおこっています。ワールドに向けてもう一度皆さんにTasarのことを考えていただけるように計測などを通して話をしていけたらと考えています。よろしくお願いたします。

た！来年度の和歌山ワールドへ向けて、今年度は公式レース6回、公式練習会2回を予定しており、盛りたくさんです。関西の方からも積極的にイベント提案を頂き本当に感謝しています。皆さんと一緒にワールドへ向けて盛り上げていきましょう！

事務局(東日本) 亀山寛達(稲毛)

前理事会から引き続き国内事務局(東日本)を担当させていただき亀山です。私の担当する業務は、JSAF登録窓口、理事会議事録の整備、総会準備、会員への資料発送といったものです。JTAの活動が円滑に進むための縁の下での力持ちを目指します。よろしくお願いたします。特に、この2年間で関西フリートが大いに活気付くことを期待しています。

広報 石丸寿美子 (葉山)

来年の和歌山ワールドをみんなの手で成功させたいという、本吉会長の熱意に答えようと、再び広報を担当させていただくことになりました。全国のテザーセーラーの皆さんに向けての情報発信を通じて、国内のイベントや来年のワールドを盛り上げていくのはもちろんですが、事務局などとも協力して、会員情報やエントリーデータの一元管理など、ウェブサイトの利便性向上を目標に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いたします。

会計 野口 優 (江ノ島)

一昨年の江ノ島全日本に魅せられ、隆盛なるJTAの仲間入りさせて頂きました。2年生ながら会計という重責を仰せつかり

イベントスケジュール

Events

イベント情報

イベントに関するお問い合わせ

JTA イベント担当 久礼まで
mail: event@tasarjapan.org



2008年度の協会公式イベントを以下のとおり開催いたします。

- ・04/26(土)～27(日) スプリングレガッタ (葉山) 終了
- ・07/13(日) 西日本選手権 (芦屋)
- ・07/19(土)～20(日) ミッドサマーレガッタ (大阪北港)
- ・08/09(土)～10(日) 和歌山公式練習会 (和歌山)
- ・09/13(土)～14(日) 全日本選手権 / プレワールド(和歌山)
- ・10/26(日) オータムレガッタ (浜名湖)
- ・11/15(土)～16(日) 江ノ島公式練習会 (江ノ島)
- ・2009年2月(未定) ミッドウィンターレガッタ (稲毛)

のイベント詳細については巻末の実施要綱をご覧ください。
(西日本選手権の早期エントリーは終了いたしました。)

7/13(日)西日本選手権(芦屋)、07/19(土)～20(日)ミッドサマー(大阪北港)の間の1週間は、遠方から遠征してくる方のために、北港で格安の駐車場、パースを紹介頂けるとのことです。多くの皆様の参加をお待ちしております。

和歌山公式練習会は2009年度和歌山ワールドへ向けた練習会です。
本年度のTasar of the year 皆勤賞の条件は、「和歌山、江ノ島どちらかの公式練習会+他の全公式レースに参加すること」とします。練習会のポイントは遠征ポイントおよび運営ポイントとします。

TASAR SAILOR OF THE YEAR 2007

スプリングレガッタのパーティーで2007年度の「TASAR SAILOR OF THE YEAR 最優秀選手賞」および皆勤賞の表彰がおこなわれました。

本年度の「TASAR SAILOR OF THE YEAR 最優秀選手賞」は、葉山フリートの石丸寿美子さんが受賞しました。また、「皆勤賞」には最優秀選手賞を受賞された石丸さんと、テザー界の平均年齢を1組で下げている高校生ペア、鈴木明日美さん、酒井優紀さんが受賞しました。おめでとうございます！

(イベント委員長 久礼)

News!

ニュース



最優秀選手賞

石丸 寿美子さん(葉山)



皆勤賞

石丸 寿美子さん(葉山)、鈴木明日美さん(横浜)、
酒井優紀さん(横浜)
鈴木さん欠席のため兄・英広さんが代理で受け取りました。

TASAR SAILOR OF THE YEAR 2007

2007 TASAR SAILOR OF THE YEAR				スプリングレガッタ					西日本選手権					ミッドサマーレガッタ					オースタムレガッタ					全日本選手権					ミッドウインター									
				参加艇数 35 艇					参加艇数 15 艇					参加艇数 24 艇					参加艇数 11 艇					参加艇数 14 艇					参加艇数 41 艇					参加艇数 16 艇				
				Entry 75人					Entry 30人					Entry 50人					Entry 23人					Entry 28人					Entry 86人					Entry 32人				
				葉山 (4/28,29)					芦屋 (7/8)					江の島 (8/18)					大津柳崎 (8/26)					大津柳崎 (9/23)					稲毛 (10/6,7)					江の島 (2/17)				
順位	NAME	FLEET /水域	JTA R数	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	RP	TP			
1	石丸 寿美子	葉山	6	9	27	4	0	31	8	8	3	11	0	0	0	1	11	3	14	1	14	3	17	5	37	1	38	4	13	1	14	110	125					
2	金子 ルミ	稲毛	5	16	20	1	21	0	0	0	0	2	23	1	24	4	8	3	11	4	11	3	14	4	38	4	0	42	0	13	0	13	100	125				
3	金子 文雄	稲毛	5	16	20	1	21	0	0	0	0	2	23	1	24	4	8	3	11	4	11	3	14	4	38	4	0	42	0	13	0	13	100	125				
4	秋吉 寿美子	大阪北港	5	4	32	3	35	6	10	2	1	13	0	0	0	2	10	1	12	3	12	1	14	9	33	3	36	0	0	0	0	97	110					
5	池田 俊則	大阪北港	4	4	32	3	35	6	10	2	1	13	0	0	0	2	10	1	12	0	11	0	11	9	33	3	36	0	0	0	0	85	107					
6	宮下 知之	葉山	6	10	26	4	0	30	0	0	0	7	18	1	19	7	5	3	8	5	10	3	13	24	18	1	19	1	16	1	17	93	106					
7	平生 純一郎	稲毛	3	3	33	1	34	0	0	0	0	1	24	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0	3	39	4	0	43	0	0	0	96	102					
7	多田 幸男	大阪北港	4	6	30	3	33	2	14	2	1	17	0	0	0	0	0	0	0	3	12	1	13	6	36	3	39	0	0	0	0	92	102					
9	小松 充	葉山	3	1	35	4	0	39	0	0	0	9	16	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	2	40	1	41	0	0	0	0	91	97					
10	亀山 寛達	稲毛	4	12	24	4	0	25	0	0	0	5	20	1	21	0	9	0	9	0	0	0	0	16	26	4	0	30	9	8	1	9	78	94				
11	高山 勝	琵琶湖	4	2	34	3	37	0	0	0	0	0	0	0	10	2	1	0	3	2	13	1	0	14	7	35	3	38	0	0	0	84	92					
12	野嶋 嘉昭	葉山	5	17	19	4	0	23	0	0	0	7	18	1	19	0	0	0	0	5	10	3	13	24	18	1	19	1	16	1	17	81	91					
13	本吉 譲治	葉山	4	5	31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	10	2	3	5	2	13	3	16	7	35	1	36	0	0	0	0	81	88						
14	井上 敦	稲毛	4	12	24	1	25	0	0	0	0	5	20	1	21	0	0	0	0	0	0	0	16	26	4	0	30	9	8	1	9	78	85					
15	鈴木 明日美	横浜	7	27	9	1	10	12	4	3	7	17	8	1	9	8	4	3	7	11	4	3	7	14	28	1	29	3	14	1	15	71	84					
16	小沢 拓身	琵琶湖	5	13	23	3	26	1	15	2	1	18	0	0	0	6	6	1	0	7	8	7	1	0	13	29	3	32	0	0	0	80	83					
17	久礼 嘉伸	葉山	5	7	29	4	0	33	0	0	0	6	19	1	20	0	0	0	12	3	3	6	25	17	1	18	14	3	1	4	71	81						
18	岡 誠	葉山	3	14	22	4	0	26	0	0	0	0	19	0	19	0	9	0	9	6	9	3	12	30	12	1	13	0	0	0	43	79						
19	関口 真秀	葉山	3	5	31	4	0	35	0	0	0	4	21	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	23	19	1	20	0	0	0	71	77						
20	山本 晴之	葉山	3	0	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	9	3	3	6	0	0	0	15	27	1	28	6	11	1	12	41	74						
21	白岩 道孝	浜名湖	3	19	17	2	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	31	2	33	2	15	2	17	63	69							
22	軽部 香	稲毛	2	15	21	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	41	4	0	45	0	0	0	62	67							
23	蜂須賀 強	浜名湖	4	22	14	2	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	2	10	19	23	2	25	5	12	2	14	57	65							
24	三輪 記裕	大阪北港	4	0	0	0	0	5	11	2	1	14	0	0	0	5	7	1	1	9	9	6	1	1	8	18	24	3	27	0	0	48	58					
25	田口 裕介	葉山	2	0	0	0	8	8	3	11	15	10	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	33	0	0	0	18	55						
26	建内 満	葉山	4	0	28	0	0	0	0	0	0	8	17	1	18	0	0	0	6	9	3	12	30	12	1	13	8	9	1	10	47	53						
27	中西 英貴	芦屋	4	18	18	3	21	7	9	2	0	11	0	0	0	3	9	1	1	11	0	0	0	36	6	3	9	0	0	0	42	52						
28	酒井 優紀	横浜	7	27	9	1	0	12	4	3	0	17	8	1	0	8	4	3	0	11	4	3	7	14	28	1	29	3	14	1	15	71	51					
29	池田 陽平	稲毛	2	0	0	0	0	0	0	0	12	13	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	10	32	4	0	36	0	0	0	45	50						
30	小林 昌弥	葉山	2	8	28	4	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	16	1	17	0	0	0	44	49							
30	山下 栄輝	葉山	3	11	25	4	0	29	0	0	0	11	14	1	15	0	0	0	0	0	0	0	38	4	1	5	0	0	0	43	49							
30	野口 優	江ノ島	4	21	15	1	16	0	0	0	10	15	2	0	17	0	0	0	0	0	0	0	35	7	1	8	11	6	2	0	8	43	49					
30	杉田 智弘	江ノ島	4	21	15	1	16	0	0	0	10	15	2	0	17	0	0	0	0	0	0	0	35	7	1	8	11	6	2	0	8	43	49					
34	村尾 隆	江ノ島	5	26	10	1	11	0	0	0	16	9	2	0	11	0	0	10	5	3	8	33	9	1	10	12	5	2	0	7	38	47						
35	赤井 寛	江ノ島	3	0	0	0	0	0	0	3	22	2	0	24	4	8	3	11	0	0	0	0	0	0	0	0	10	7	2	0	9	37	44					
36	富田 亮二	稲毛	2	20	16	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	22	4	0	26	0	0	0	38	43						
37	田中 紀子	稲毛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	34	4	0	38	0	0	0	34	38							
37	田中 郁也	稲毛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	34	4	0	38	0	0	0	34	38							
39	戸室 宣房	野比	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	25	1	26	7	10	1	11	35	37							
40	石川 洋二	葉山	5	34	2	4	0	6	0	0	0	19	6	1	7	7	5	3	8	13	2	3	5	34	8	1	9	0	0	0	23	35						
41	田口 公一	江ノ島	3	0	0	0	0	0	0	14	11	2	0	13	0	0	0	0	0	0	0	27	15	1	16	16	1	2	0	3	27	32						
41	安澤 厚男	芦屋	0	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0	0	9	0	9	0	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32						
43	廣瀬 一貴	横浜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	30	1	31	0	0	0	0	30	31							
43	酒井 秀夫	横浜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	30	1	31	0	0	0	0	30	31							
45	山分 信	江ノ島	2	0	0	0	0	0	0	14	11	2	0	13	0	0	0	0	0	0	0	27	15	1	16	0	0	0	0	26	29							
46	新井 実	稲毛	3	32	4	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	10	0	10	5	12	1	13	26	28							
46	高松 慎吾	葉山	3	0	0	0	0	0	13	12	1	13	0	0	0	0	14	1	3	4	32	10	1	11	0	0	0	0	23	28								
48	伊藤 由	葉山	1	9	27	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27							
49	杉浦 琴	葉山	2	26	10	0	10	0	0	11	14	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	25							
49	加野 靖紀	博多	1	14	22	3	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	25								
49	河合 潤	稲毛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	21	4	0	25	0	0	0	21	25							
52	岩崎 正城	稲毛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	20	4	0	24	0	0	0	20	24							
53	内田 勝久	葉山	3	8	28	4	0	0	0	0	20	5	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	26	16	1	17	0	0	0									

TASAR WORLDS 2009

18TH - 27TH SEPTEMBER 2009
WAKAYAMA, JAPAN



テザー世界選手権

2009年9月 和歌山にて開催！

次回のテザー世界選手権は2009年9月に和歌山セーリングセンターで開催いたします。大型連休に合わせた日程で日本人選手も参加しやすく、また関空からのアクセスの良さ、近隣の豊富な観光資源などの魅力から、海外からも多くの選手の参加が見込まれています。トップセラーとのハイレベルなレースを楽しみながら、世界のテザーセラーたちと交流を持つ、テザーセラーの祭典・テザー世界選手権へ多くの皆さんの参加をお待ちしています！

2009年 テザー級世界選手権大会

【大会日程】

- 9/18 (金) 受付・計測
- 19 (土) 受付・計測
- 20 (日) 受付・計測、フラクティスレース、ウェルカムパーティー
- 21 (祝) レース Day 1、メジャラー会議
- 22 (祝) レース Day 2、WTC ミーティング
- 23 (祝) レース Day 3、BBQパーティー
- 24 (木) レイデイ (バスツアー開催予定)
- 25 (金) レース Day 4、JTA 総会
- 26 (土) レース Day 5
- 27 (日) レース Day 6、表彰式

和歌山ワールド プロモーション・ビデオ (日本テザー協会作成・英語版) は以下でご覧いただけます。
http://www.tasarjapan.org/worlds2009/Worlds2009_SS.wmv

TASARWORLDS2009 ORGANISING COMMITTEE

2009年ワールドサポートならびに準備金繰り入れのお願い

会長 本吉 謙治

ワールド開催までいよいよ1年2ヶ月となりました。現在大会の実行予算を煮詰めているところですが、昨年試算した段階では400万円程の不足を生じることが確認されています。この予算不足を補うため、2008年度及び2009年度に開催されるワールドを除く全ての協会イベントに於いてワールド準備金を積立ててゆくことが、昨年度に開催された旧理事会で決定されました。具体的には、各イベント毎にエントリーフィの中から1艇あたり2000円～3000円程度を目安に、ワールド準備金として協会収入に繰り入れさせていただくこととなります。

なお剰余金の繰り入れを実施した場合におきましても全体予算はま

だ大きく不足している状況です。

・予定繰入額(延300艇 × 2,500円 = 750,000円)

会員の皆様におかれましては何卒事情ご賢察の上、主催者である日本レーザー協会の会員自らが創りあげる全員参加型のワールドを目指して、選手として参加するだけでなく、大会準備を通じて人的並びに金銭面でのご協力をいただきますように、あらためてお願い申し上げます。

理事会ではワールド実行委員会に対する多くの方々の参加を希望しています。お近くの理事あるいはフリートキャプテンに、是非声をかけてみてください。

和歌山訪問についての報告

副会長 高山 勝

日時：08年2月22日(金) 13:00 - 21:00時

訪問者：本吉・安澤・高山

<概要>

1. 和歌山市役所訪問
金崎副市長、山口教育長、及び担当者との談話
2. 和歌山県庁訪問
和歌山県知事との談話
3. 和歌山県連との懇親会
山下大輔連盟会長(県議)、鈴木國央和歌山セーリングクラブ代表等

日時：08年2月3日(日) 13:00 - 16:00時

訪問者：安澤・高山・渡辺(芦屋F)

<和歌山県連訪問>

和歌山県連：山本理事長
和歌山セーリングクラブ：理事 谷好訓、
事務局 中村厚子、山口慶一

1. ナショナル・トレーニング・センター

今年4月に県が正式契約し、7月ごろで新しい艇庫(マストを立てたままヨット収納可能)が完成する予定。全日本では計測場所として提供可能。「一度に2杯ずつ計測可能」なキャパ有り。

2. 09 ワールドの件

- ・日程は9/19(土) - 9/27(日)開催承諾。
- ・大会計測委員を県連から4・5名準備願いたい。了承。
- ・「コンテナ」は神戸、大阪で降ろしてマリーナシティに陸置可能。
- ・和歌山大学(観光部) 通訳にYWCA・ESSを活用するのも有効。
- ・「BBQパーティー」はハーバーで可能。雨天にはテントで対応。
- ・レイデイは「高野山」(片道2時間)が最適。バスをチャーターする。
- ・「100円ショップ」も外国選手には好評。

3. 08 全日本(プレ・ワールド)

- ・日程：9月13(土)、14(日)
- *翌週は「レーザー全日本」確定
- ・レース運営を「ワールド並み(回航順位ビデオ撮影、運営艇の杯数等)」の体制で行いたい。予算との兼ね合いが問題。今後、予算に合わせて運営方法を協議する。(6月1日安澤氏継続協議済み)
- ・和歌山オーシャンヨットクラブの協力も可能。
- ・「BBQパーティー」は100人程度ならハーバーで可能。

4. 和歌山練習会

- ・日程：8月9(土)、10(日)に和歌山で練習会の開催受け入れは可能。

<ロイヤルパインズホテル>

相手方：宴会販売課 宇杉課長(旅館林 翌日 TELにて確認)

1. パーティー・会議の日程(予定)

- 09年9月20日(日)
18時30分ウェルカムパーティー(旅館林 200 - 250名)
- 22日(火) 18時30分 JTA 総会
(県立和歌山館ホテル向い 100名)
- 25日(金) 18時30分 WTA ミーティング
(ホテル宴会場 20 - 28名)
- 27日(日) 18時30分 表彰パーティー
(同宴会場着席 200 - 250名)

2. 宿泊

- ・旅館林(約200名) - 泊朝食付
(内訳) シングル 30室
ツイン 25室 小計 80人
和室：5 - 8人部屋 小計 120人 合計 200人
- ・ロイヤルパインズホテル(約100名)
(内訳) バルコニーツイン 40室
スタンダードツイン 10室 合計 100人
料金は別途(日程によって異なる)

スプリング レガッタ

軽部夫妻組優勝！



ゴールデンウィーク前半のスタートとなる4月26日～27日の2日間、2008年度のテザー公式戦緒戦となるスプリングレガッタが開催され、史上最多の39艇が葉山に集結しました。初日は朝方まで降っていた雨もあがり、北東の順風で第1レースがスタートしました。陸風に加え葉山のお決まりの風軸より若干東寄りだったため不安定な難しい風で、第3レースでは大きく東に振れ、その後風がピタリと止みフィニッシュできたのは11艇のみ、第4レースはまた北東に振れ戻るといふ気まぐれな風に翻弄されて初日を終えました。2日目は、雨が上がり霧が晴れたところで一斉に出艇し、軽風の中、第5レースがスタートしました。初日に比べるとやや物足りない軽風でしたが、第7レースまで実施できました。各レースとも、軽風域でのボートスピードを武器に、シフトを掴んで前へ出る走りができるチームが上位の顔ぶれとなりました。優勝は、現全日本チャンピオンである女性ヘルムスの軽部 香 / 竜也組。シフティーな風を見極める冷静なセンスあるレースで、初日の2位から逆転優勝を決めました。第2位は、若手学連出身コンビ山村太郎 / 池田陽平組。トップは譲ったものの、初日のすばらしい走りが光り初の入賞となりました。第3位には、レース展開の上手さに加え、軽風域では異次元のスピードを見せる平生純一郎 / 平生玲子組が入りました。

スプリングレガッタ 2008 山村太郎 (2736 稲毛)

「目標は優勝！」

昨年の夏にコンビを結成し、まだまだひよっこではありますが、風によってはフリート内レースでも前を走れるようになってきており、今回のシリーズの目標は優勝にしようと前日に相棒の池田君と決めました。

我々、山村・池田組はスキッパー・クルーのポジションは固定しておらず、練習の時もレースの時も交代しな

がら乗っています。交代のタイミングは、ある基準よりも悪い順位を取った時としており、スプリングレガッタでは、優勝を目標としてしまったため、6位以下となったら交代することにしました。

初日、1・2レース目は私がスキッパーで池田がクルー、3・4レース目はその逆というポジションで挑みました。我々のペアはアップウィンドレグでは、クルーがタックポイントを指示し、スキッパーは速く走らせることだけに集中することにしています。

スタートで出遅れることも何度かあった中で安定した順位を取れたのは、よく振れる風の中、良い風とシフトを掴み適切なタックポイントを指示できたクルーのコースが良かったことだと思っています。スタート前やレースの合間には風の傾向や予想についてお互いに意見を述べ、細かく風に合わせていくという方針の元、どちらのポジションでも安定した順位が取れました。また、初日は、先行艇がマークを間違えたり、絶好のタイミングでコース短縮されたりと運を見方につけ、

暫定でトップとなることができました。夜は恒例のパーティーです。暫定1位という成績もあってか、色々な方に話しかけていただき、楽しくお酒を飲むことができました。みんな仲良しのこの雰囲気、テザーの魅力だなーとしみじみと感じました。

2日目は5レース目が池田スキッパー、6・7レース目は山村スキッパーでした。初日とは異なり、2日目はコースがネックとなっていました。初日はがむしゃらに走っていたところがあつたのですが、1位の座を守りたいという気持ち

が悪く働き、風に対してのコースではなく、他の艇を意識したコースを取ったことが失敗でした。艇を意識し過ぎたため、前にも的確に風を掴んでいる艇にじわじわと追いつかれ、追いつかれたことからの不安から走りも悪くな

るといふ悪循環になってしまいました。5・6レースが終わった時点で軽部組に抜かれているということは分かってい



たので、7レース目は開き直って守り0%、攻め100%で挑むことにします。会心のスタートとコースでもしかすると逆転できるかもという期待を抱きつつ、最後の寄せのタックを返したところで驚愕。前には軽部艇。さすがの一言です。

必死に追いかけてましたが差は離れていくばかり。2上のレグでは後を走っていた平生艇にも抜かれてしまい3位フィニッシュ。この時点で総合準優勝が決まりました。

しかしながら、最終レースは4位以下を大きく離しての稲毛フリート勢のワンツースリー。たいへん良い思い出ができました。

レースの前日には優勝を目標としたものの、正直これほどまで目標に近づけるとは思っておらず、風の強弱がある中、このような順位が取れた事は大変自信になりました。そして何より優勝争いができ、非常に楽しかったです。

最後になりましたが、大会の準備・運営をしてくださった葉山フリートと関係者の方々に御礼申し上げます。ありがとうございました！！

スプリングレガッタ初参戦

阪間俊文 (2740 江ノ島)

始めまして江の島フリートの阪間で。今回のスプリングレガッタでは皆様のおかげで楽しくレースが出来たことを感謝いたします。

私とテザーの出会いは2004年のアテネオリンピック出場に向け江の島にて49erで猛練習をしている時、直ぐ近くのテザー乗りに声を掛けられたのが切っ掛けです。もともと、友人のジョナサン・マッキーがワールドチャンピオンになっているのでどんな船かは知っていたのですが身近で見るとは初めてでした。船はシンプルながらハイテクという印象があり、特にサイドステーションがセーリング中に変えられる所や、マストの向きが変えられる所は最高にいいと思いました。アテネオリンピック最終予選惨敗後、約2年間ヨットに乗ら

ず仕事に専念していた時期もありましたが、またヨットに乗りたいと思った時に誰とでも楽しく乗れて気軽に乗れる船を捜していた時にテザーを思い出し、購入しました。その船は2007年の冬に買ったのですが、同じ時期にクルーザークラスのシーホークチームのタックティッシュマンを頼まれ、自分が思ったよりもテザーに乗る時間が無く、2ヶ月に1回乗るくらいでした。今回のレースではクルー-矢部夫妻(昭二さんと雅子さん)でシドニー在住中は夫婦でテザーに乗っていた経験もあり、色々教えて頂きながらのレースとなりましたが、昨年の練習や小レースなどは父と一緒に乗っていました。今後は父ともいろいろなレースに参加したいと考えています。このスプリングレガッタは初めての公式レースだったので、あまりにもテザークラスのルールを知らず、皆様にはご迷惑をおかけしたかもしれません。

〔レース初日〕

風も強めでシフティーなコンディションだったので自分達はラッキーと感じていました。第1レース目からトップ10の団子の中で競り合う事ができ、下マーク回航では6位ぐらいまで順位を上げ、快調にセーリングが出来ていたのですが、他の船に並べられるとスピードの差が明確で、非常に苦しいセーリングでした。その中1艇目立った船は軽部チームです。下マークまでは一緒にいたのですが、常にいいシフトでタックをし、気が付いてみれば1位まで上がっていました。あまりにもいいコース取りをするので、矢部さんと「あのチームはレース展開が上手だ！」と話しておりました。(まだ名前も分からなかったので「チャンピオン」と呼ぶ事にしました。)2レース目の前半もスピードに悩んでいたのですが、2上付近で右からのビックシフトを掴

み、一気にトップに上がったのですがフリーであっさり抜かれ、がっかりしている所に後ろからいいパフを掴みギリギリ1位でフィニッシュ！3レース目、4レース目は風がなくなってしまい、またまた苦しいレースでした。

〔レース2日目〕

初日にハイクアウトを頑張りすぎたせいか朝から全身が痛く、体が持つかチョット心配でした。この日は中風で

みんな速く、なかなか自分の走りたい所でふんばる事ができず、逃げタックが増えてしまいました。そんな苦しい状況だったのですが、3レースとも10位前後でまとめる事が出来ました。

結果、総合6位と好成績で終える事ができました。今後の課題としてはもっと練習し、スピードアップとハンドリングミスを減らしたいと思います。

テザーは今後長い間ヨットライフを

楽しむにあたり自分が理想としている環境を作れるクラスだと感じました。年齢層も幅広く、選手達のレベルも高く、そして全セーラー達がとてもフレンドリーな所に感心しています。今後も江の島フリートを始め日本のテザークラスでセーリングを楽しんでいきたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

初のレース委員長までの道のり

建内 満 (葉山)

< 2年前の春 >

スプリングレガッタの1日目終了後の葉山港にて、3人の葉山フリートメンバーで密室会合が開かれる。テーマは、2年後のスプリングレガッタのレース委員長を誰にするのか。密室会談後のレガッタレセプションの席にて、突然通告される。『2年後お前に決まったから！』酒の席での冗談と思い、聞き流す。



< 0.5年前 >

2007年秋のフリート練習レースに再び挑戦。が、、、今度は雨、、、3度目の正直実らず、2度あることは3度あつ

間、事故無く、7レース。泣きそう。。。。

<最後に>

2008年度スプリングレガッタに、39艇ものエントリーを頂きましてありがとうございました。いつかどこかで、またレース委員長をする事があると思います。その時はまたよろしくお願いします。

< 1.5年前 >

レース委員長の話が、葉山フリートとしてどうやら本気らしいと言うことに、気づき始める。それなら、腹をくくって受け入れる。経験値を積もうと、2006年秋のフリート練習レースの運営をする事に。結果、超微風で、上サイド 下しか回れず。この1レースで終了した。まあ、こんな事もあるでしょうと考える事にする。

た。。 ああ。。。。

< レース1週間前 >

レース本番直前のフリート練習会。本気のマークを設置して本気の練習をするために準備する。が、、、ド強風。。。。あかん、しゃれならん、どないしょ。お祓いせな。。まにあわへん。。今年の初詣に行かなかったから神様怒ったかな。。。。頼みます、本番だけは何とかしてください。。。。

< 1.0年前 >

2007年春のフリート練習レースに再挑戦！が、、、、ド強風で葉山港は赤旗。。。。まあ、こんなこともあるわな。

< 本番 >

過去の自分の天気運もあり、週間天気予報を全く信じる事が出来ずに当日を迎える。で、、、無事終わりました。2日

2008年度 スプリングレガッタ

2008年4月26日～27日 葉山

SailNo	Skiper	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			第6レース			第7レース			合計	CUT	NET	順位			
					着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点					着順	反則	得点
1	2572	軽部 香	軽部 竜也		稲毛	一般	1		1	5		5	4		4	10		10	1		1	3		3	1		1	25	15	10	1	
2	2736	山村太郎	池田陽平		稲毛	一般	2		2	6		6	2		2	1		1	7		7	6		6	3		3	27	13	14	2	
3	2669	平生 純一郎	平生 玲子		稲毛	一般	5		5	7		7	1		1	4		4	2		2	11		11	2		2	32	18	14	3	
4	2663	秋山紀夫	小沢拓身		琵琶湖	グランド	10		10	2		2	3		3	3		3	3		3	5		5	4		4	30	15	15	4	
5	2761	小川 雅	小松 充		葉山	一般	6		6	3		3	5		5	5		5	8		8	24		24	8		8	59	32	27	5	
6	2740	阪間 俊文	矢部 昭二	矢部 雅子	江ノ島	一般	8		8	1		1	DNF		40	2		2	10		10	9		9	11		11	81	51	30	6	
7	2657	長谷川勝啓	有木 洋介		浜名湖	一般	3		3	4		4	6		6	BFD		40	18		18	13		13	10		10	94	58	36	7	
8	2791	本吉 謙治	吉村 圭祐	西尾 健一郎	葉山	一般	9		9	8		8	10		10	9		9	30		30	27		27	6		6	99	57	42	8	
9	2809	蜂須賀 強	新井 実		浜名湖	グランド	15		15	22		22	7		7	6		6	4		4	14		14	13		13	81	37	44	9	
10	2821	戸室 宣房	戸室 海一郎		その他	一般	7		7	9		9	DNF		40	12		12	11		11	8		8	23		23	110	63	47	10	
11	2073	富田亮二	富田寿子		稲毛	一般	14		14	19		19	DNC		40	28		28	6		6	1		1	15		15	123	68	55	11	
12	2593	龜山 寛達	井上 敦		稲毛	一般	12		12	15		15	DNF		40	11		11	5		5	12		12	17		17	112	57	55	12	
13	2396	山本 晴之	清水 実		葉山	一般	11		11	10		10	8		8	14		14	24		24	16		16	12		12	95	40	55	13	
14	2709	野嶋 嘉昭	宮下 知之		葉山	マスター	4		4	14		14	DNF		40	13		13	14		14	23		23	19		19	127	63	64	14	
15	2896	伊藤雄一郎	井村 太一		葉山	一般	25		25	11		11	DNF		40	33		33	12		12	4		4	18		18	143	73	70	15	
16	2706	石丸寿美子	小河祐之		葉山	一般	16		16	OCS		40	DNF		40	31		31	19		19	2		2	7		7	155	80	75	16	
17	2555	渡辺克充	中野佳代子		芦屋	一般	26		26	20		20	DNF		40	29		29	9		9	7		7	14		14	145	69	76	17	
18	2230	加藤 宗一郎	酒井 優紀		その他	一般	27		27	27		27	DNF		40	8		8	20		20	17		17	5		5	144	67	77	18	
19	2708	高松慎吾	須崎裕典		葉山	一般			OCS	40		13	13		13	15		15	26		26	18		18	9		9	161	80	81	19	
20	2621	山下栄輝	山下陽子		葉山	マスター	20		20	16		16	9		9	22		22	32		32	26		26	16		16	141	58	83	20	
21	2749	野口優	杉田智宏		江ノ島	一般	22		22	18		18	DNF		40	16		16	22		22	10		10	20		20	148	62	86	21	
22	2605	武田桂一	大場 健介		稲毛	マスター	28		28	21		21	11		11	20		20	13		13	34		34	24		24	151	62	89	22	
23	2670	高山 勝	安澤厚男		芦屋	グランド	21		21	24		24	DNF		40	7		7	27		27	15		15	27		27	161	67	94	23	
24	2615	田口 裕介	山下 朝子		葉山	マスター	13		13	DNF		40	DNF		40	25		25	15		15	22		22	22		22	177	80	97	24	
25	2730	宇佐美重則	小田倉里美		稲毛	マスター	18		18	17		17	DNF		40	18		18	28		28	20		20	33		33	174	73	101	25	
26	2748	石原 裕二	本間 威		葉山	マスター	19		19	25		25	DNF		40	17		17	16		16	39		39	32		32	188	79	109	26	
27	2764	中西英貴	中西美紀		芦屋	一般	29		29	12		12	DNF		40	19		19	31		31	29		29	25		25	185	71	114	27	
28	2806	村尾 隆	赤井 寛	津田 展明	江ノ島	マスター	17		17	23		23	DNF		40	23		23	29		29	25		25	30		30	187	70	117	28	
29	2675	安原実郎	戸田隆久		葉山	スーパ	24		24	26		26	DNF		40	32		32	17		17	36		36	21		21	196	76	120	29	
30	774	酒井 雅博	鈴木 英広		その他	一般	32		32	28		28	DNF		40	21		21	23		23	19		19	OCS		40	203	80	123	30	
31	2808	石川 洋二	細田 恵利子		葉山	マスター	23		23	31		31	DNF		40	30		30	34		34	32		32	31		31	221	74	147	31	
32	2822	亀井直文	小松原貴志		その他	マスター			DNC	40		29	29		29	DNF		40	BFD		40	21		21	30		30	28	228	80	148	32
33	2609	野本雅史	實地卓		葉山	一般	36		36	34		34	DNF		40	24		24	36		36	21		21	35		35	226	76	150	33	
34	2534	児島 克博	鈴木 章弘		芦屋	一般	34		34	30		30	DNF		40	35		35	33		33	31		31	26		26	229	75	154	34	
35	2726	伊藤 真人	大橋武史		葉山	一般	31		31	32		32	DNF		40	27		27	37		37	37		37	34		34	238	77	161	35	
36	2720	石附直弥	荻原将		葉山	一般	30		30	35		35	DNF		40	34		34	35		35	35		35	29		29	238	75	163	36	
37	2552	吉田真明	鎌田久美子		葉山	一般	33		33	33		33	DNF		40	26		26	39		39	38		38	37		37	246	79	167	37	
38	2768	金子直樹	永尾 岳志		葉山	一般			DNC	40		DNC	40		DNC	40		DNC	40		25		25	28		28	36	249	80	169	38	
39	2660	掛川 宏	佐藤 和紀		芦屋	一般	35		35	DNF		40	DNF		40		DNF	40		38		38	33		33	DNF		40	266	80	186	39

事前計測について

和歌山で行われる世界選手権開催まで約1年と3ヶ月になりました。浜名湖の世界選手権経験者の割合も少なくなりつつありますし、海外の世界選手権経験者もそれほど多くはないですから、レース期間中、2～3日かけてのボートの計測を経験したことのある人も少ないでしょう。世界選手権では、ボートが集まり、実際にレースが始まるまで、受付や計測で3日くらいかかるのは普通でした。

それが前回のタイワールドから、計測の方法が大きく変わりました。計測の大半をレース期間の始まる前に自国で終わらせ、レース期間内

に行う計測は、ハル重量、体重、体重やハル重量の不足分の重り、セール、パテンのチェックだけになりました。すなわち、マストを立てたまま横倒しにして計測するフォアステー長などの計測を、レース当日に計測しなくなったわけです。これにより計測に必要な時間は約半分になり、タイの世界選手権では1日半で全ての参加艇の計測ができるようになりました。

全日本選手権でも、以前はほとんど計測をやらなかったのですが、去年の全日本から事前計測方式を採用することで、全艇の計測を行うこと可能になり、より公平なレースに近づいたのではないかと考えています。今年和歌山で行われる全日本選手権は、プレワールドという位置づけもあって、世界選手権で行われる計測により近いものを行うつもりでいます。この事前計測に対応する準備の第1段階

として、各フリートにJTA公認の計測委員を設置し、計測をフリートの中で行うことをも可能にしました。下記に各フリートの計測委員の方々を記します。

JTA公認計測委員（敬省略）

稲毛	軽部 香
葉山	宮下知之（協会メジヤラー）、岡 誠
江ノ島	赤井 寛、高橋 徹、田口公一
浜名湖	長谷川勝啓
北港	三輪記裕
芦屋	渡辺克充
琵琶湖	長野国比古

全日本の公示に事前計測のチェックリストと計測についての注意点を書いたものが添付されますので、詳しくはそちらを読んできたただければわかりますが、今回の事前計測は去年の計測と異なり、自分で計測するのではなく、上記の計測委員に計測してもらい、チェックリストにサインをもらう必要があります。また、計測項目も去年に比べ増えています。一番違っているのはなんと言っても体重ルール（Tasar クラスルール C6）が採用されることでしょう。

体重の計測はレースの当日の受付時ですが、体重の管理には事前計測が大事です。2名の合計体重が130Kgに満たない場合、これを補填する重りをボートに乗せなくてはなりません。全日本当日、1日のレースが終わった後、何艇かは体重も含めた計測をうけることとなります。レース後に補正の重りを含めたクルー重量が130Kgを下回っていたら、レースは失格になります。このためにも1日ヨットに乗って練習が終わった後、ビールを飲む前に体重を量ってどのくらい体重の変化があるか知っておく必要があります。これが体重の事前計測です。健康管理にも役立ちそうですね。

稲毛フリート

フリートキャプテン 田中真人
ホームページ：
http://oxy.pro.tok2.com/inage_fleet/

稲毛フリートです。東京湾のかなり奥の方で、3月から12月まで毎月、「稲毛セイルトレーニング（略してIST）」と称するレース形式の練習会を中心に活動しています。

稲毛フリートの雰囲気は、まさにこのISTにより決定付けられています。それぞれ個性を持った各チームが集まってレースの場では競い合い、しかし、レースの後にはそ

の日のセーリングについてワイワイ談義をするという、テザーのレガッタをそのまま小さくしたような、同じレースに参加する仲間同士の空気があります。（お祭り騒ぎもないし、ちょっと言い過ぎ？！）

ナ）に「大勢で遊びに行ってキャンプをしよう」と計画しております。

真剣なレースとして、遊びのヨットとして、稲毛フリートではテザーをより広く楽しめる活動を目指しています。

全国フリート便り

このように、レースに真面目な稲毛フリートですが、今年は「それだけはいかん」ということで、今年は犬若ヨットレース（8/16-17。今年は30周年で2日間の開催！@銚子マリー

葉山フリート

フリートキャプテン 久礼嘉伸

今年も4/26、27に毎年恒例のスプリングレガッタを葉山にて開催することができました。おかげさまで今年はスプリングレガッタとしては過去最高の参加艇数 39艇の

ビッグレースを開催することができました。ご参加いただけた皆様、運営頂いた皆様本当にありがとうございました。今年度は下記のスケジュールですますます盛り上げていこうと考えております。他のフリートの方でも参加希望の方がいらっしゃいましたら、気軽に、(hayama-fleet@tasarjapan.org)までご連絡下さい。

葉山フリートスケジュール(2008年度)
4/20(日) 葉山フリート練習会
4/26-27 テーザースプリングレガッタ
5/25(日) 葉山フリート練習会
7/27(日) 葉山フリート親睦レース
10/ 5(日) 葉山フリート親睦レース
11/28(金) 葉山フリート忘年会

江ノ島フリート

フリートキャプテン 高橋徹

昨年度はミッドサマー、ミッドウィンターを開催させて頂いた江ノ島ですが、2008年度も公式練習会などを予定しています。先日行われたスプリングレガッタには、新メンバーの阪間さん・矢部さんが参加しました。ご存知のとおり、「あの速いダクロンセールは何だ?」という走りで見目を集めたのは記憶に新しいことと思います。

強力な新人を迎えたわけですが、別に特別なことをしている訳でもなく、神奈川県連主催のトレーニングレースに参加しつつの活動が主体です。

フリートの特徴としては、他のクラスのディンギーと交流する機会も多くあるので、人や機材をうまく活用したり、協力しながら活動したいと思います。

素晴らしい新人+マイペースな旧人?の集まりですが、何とかうまくマトメつつ、今シーズンも楽しく乗り切って行きますので、どうぞよろしくをお願いします。

浜名湖フリート

フリートキャプテン 長谷川勝啓
現在、生息艇数7艇程

浜名湖フリートは、日本の中央に位置する浜名湖を住処とするさすらいのテーザーセイラー集まりです。主に3ヶ所のハーバーを主な活動拠点としています。フリートと称しながら活動ベースは各艇自由気まま!休日合わないメンバーが多く、各地へのレース遠征がフリート活動の中心となっています。

99年同地で開催された世界選手権と共に生まれたフリートは、未だに開花時期を待つ未熟な若芽ですが・・・来年の世界選手権に向け、盛り上がる兆しを見せています。今秋には、浜名湖でオースタムレガッタ開催を予定しています。是非、多くのご参加をお待ちしております。コンディション良好

の湖面で待っています!

琵琶湖フリート

フリートキャプテン 小沢拓身

メンバー紹介

小沢拓身: これまでの人生を悔い改めようと上洛し仏門に帰依しようとしたのですが・・・。いけません、そこには祇園、島原、上七軒、まだまだあります楽しいトコロ。気が付けばお茶(屋)漬けの毎日でした。還暦過ぎても益々元気、「ほんま、この人何してはんのか、よう知りまへんのか。」

秋山紀夫: ご存知、レーザー界のキング。五十路近くになってもファンキーな性格は変わらず、古のハードロックをこよなく愛聴。何処までも一途な人です。が、意外と優しい三児の父であります。京都の「イロイロ」を何でも知ってはる。「怖がらんで、何でも聞いてや。」琵琶湖フリートのホープであります。

関根恒久: 千葉は名門、磯部高校で黄金期を築く。学連でもスナイプで活躍し、それが小沢の目に留まり琵琶湖フリートに引っぱり込まれる。(そんなことはありません。)琵琶湖では若手の40歳。稲毛フリート時代は、軽部(旧姓高野)とのコンビであのイクヤノリコを本気にさせてしまった実力者。これまた優しい三児のお父さん。

高山 勝: 現テーザー協会副会長。五十路を過ぎてても体脂肪10パー底々。(京都にはこういう人多い。)何時もスマートな、これまた三児のお父さんであります。優しいひろ子ママと乗るためにテーザーを買うとか。「エエ話やなあ。」ワールドに向け、関西テーザーシーンの活性化に奔走中。「頑張ってや。」本職は聖書を教える聖職者。堅物かと思いきや、さにあらず。時々祇園で男を磨いてます。人生悩みもいろいろ。「相談してや。」

長野国比古: 琵琶湖フリートの最長老。御歳69歳になられます。文武両道を行く趣味人。当然交遊録も広く、豊かな人生を送っている。趣味を一端ご披露すると・・・。音楽はジャズ、ウエスタン、フォークローレなど。文系は古典文学、和歌万葉集等等。当然歴史にも造詣深く、寺社仏閣の講釈は是非拝聴あれ。喋り出したら止まらない。あなたは何処まで耐えうるか。そこが問題だ。今夏、孫との初セーリングを楽しみにしている好々爺であります。

ニューカマー北村重雄:

今春よりテーザーに乗り出して頂いた北村さん。メッセージを紹介します。

Hull No. 2219、北村(ヘルム)/芝原(フォアハンド)組です。今年4月からTasarに乗り始めました。二人で100歳のGrand Masterペアです。北村はヘルムを取るの今回は初めてです。フォアハンドの芝原は今回がセーリング初体験です。ヘルム/フォアハンド共に未体験ゾーンのDesigned for the Future

の世界を楽しんでします。和歌山のワールドを目指して練習しています。今後ともご指導をよろしくをお願いします。

その他、小松原さん、敷田さんなど勧誘中です。まだ、ヨチヨチ歩き琵琶湖フリートですが、元気な姿をご披露できるまで暖かく見守ってください。

大阪北港フリート

フリートキャプテン 秋吉寿美子

今年の4月からフリートキャプテンをさせて頂く事になった秋吉です。大阪北港フリートは、大阪の淀川の河口にある大阪北港ヨットハーバーにて活動をしています。淀川の河口にてセーリングをしています。(海でのセーリングではなく河でのセーリングです)活動の中心は、4月から11月迄毎月第二日曜日にディンギークラブのフリートレースに参加をしています。

今年の4月に吉田さん・山内さんペアが、新艇を購入され活動を開始しました。大学生の時にヨット部に所属しておりましたので、楽しみなペアです。昨年の西日本選手権チャンピオンの河野さんも和歌山ワールドに向けて活動を再開しましたので、楽しみにしています。十数年ぶりに北港にて公式レースの開催となりましたので、皆様の参加を心よりお待ちしております。

芦屋フリート

フリートキャプテン 渡辺克充

テーザー芦屋フリートには現在19艇が所属し、兵庫県立海洋体育館(芦屋マリンセンター)をベースに活動しています。来年2009年に和歌山で開かれるワールドに向け、今年は、

・7/13(日)芦屋で西日本選手権

・7/19(土)~20(日)

大阪北港でミッドサマーレガッタ

・8/9(土)~8/10(日)和歌山で公式練習会

・9/13(土)~9/14(日)

和歌山で全日本選手権(プレワールド)と、関西地区でJTA公式イベントが多数開かれます。その他、大阪北港フリート・琵琶湖フリートと共同で練習会を開催するなど、関西地区3フリート共同で活動を盛り上げていこうと考えています。

活動内容、スケジュールなど、ホームページ(<http://www.tasarashiya.org/>)でお知らせしています。他のフリートの方や、関西地区でフリートに所属しておられない方の参加も大歓迎ですので、お気軽にホームページから、またはashiya@tasarjapan.orgまでご連絡ください。

【会費納入のお願い】

2008 年度分の会費はお早めに下記までお振込みください。

2008 年度会費

(2009 年 3 月末迄有効)

振込先:

東京三菱 UFJ 銀行

高田馬場駅前支店 (657)

普通: 4730210

日本テザー協会 会計 野口優
(ニホンテザーキョウカイ カイケイ ノグチマサル)

振込み依頼人名は必ず会員本人のお名前をお願いいたします

年会費:

個人会員 5,000 円

個人 3 年会員 14,000 円

家族会員 3,000 円

継続の方も、事前に必ず右記メールアドレスでご連絡ください。

< 会費納入についての問合せ先 >

会計 野口

メール: kaikei@tasarjapan.org

【住所変更について】

住所等の登録事項に変更がありましたら、下記国内事務局までご連絡ください。協会ウェブサイトでも住所変更用フォームが利用可能です。

【入会のご案内】

一緒にテザーを楽しみませんか? 日本テザー協会では随時入会を受付けています。入会をご希望の方は、メールフォームまたは所定の申込用紙にてご連絡の上、左記口座に会費をお振込みください。振込が確認された時点で登録とさせていただきます。

ご不明な点は国内事務局までお問合せください。

< 新規 / 継続及び住所変更用フォーム >

[http://tasarjapan.org/membership/](http://tasarjapan.org/membership/registration.html)

[registration.html](http://tasarjapan.org/membership/registration.html)

< 会員登録についての問合せ先 >

国内事務局 亀山

メール: info@tasarjapan.org

【JSAFの登録について】

JSAF (日本セーリング連盟) 会員登録は、協会加入と共に全日本選手権の出場資格となります。登録ご希望の方は下記までお申込みください。

< JSAF 登録の申込み先 >

国内事務局 亀山

メール: info@tasarjapan.org

【TasarNews】ではみなさんからの便りを募集中です。フリートレースの結果やローカルイベントのレポート、セルトリップの報告、新しいメンバーの紹介やスなどのニューターフをご紹介ください。また、TasarNews に関する感想やご意見も合わせてお寄せください。

楽しいお便りをお待ちしています。

JTA 広報チーム

mail: publicity@tasarjapan.org
まで

お便り
大募集

報告、新
バーの
ニュー
皆さん
テ
フをご
さい。ま

Tasar News

Vol.89

2008 年 7 月発行

日本テザー協会

代表 本吉謙治

〒107-0062

東京都港区南青山 3-3-10-102

Edit/Design

Sumiko Ishimaru

Staff

Katsumi Watanabe

Makoto Oka

Contact

事務局

info@tasarjapan.org

イベント

event@tasarjapan.org

メジャー

measurer@tasarjapan.org

会計

kaikei@tasarjapan.org

広報

publicity@tasarjapan.org

編集後記

Editor's Note

こんにちは。自称テザー親善大使のイシマルです(笑)。再び広報を担当させて頂くことになり、久々のレター制作は、鉢巻巻いてウンウン唸りながらの大仕事でした。原稿を早々に頂いたみなさん、リリースが遅れてしまい大変申し訳ありませんでした。切羽詰ってどうしようもなくなるまで本腰を入れないこの悪いクセを、そろそろ本気で直したいと思っていますが・・・

Tasar Sailor Of The Year の記事を掲載するのは、ちょっとコッ恥ずかしかったです。相当場違いな賞を頂いてしまい恐縮ですが、昨年一緒にレースに出してくれた、あの「ヨットの神様」のおかげです。楽しく歯を見せながらテザーに乗ってもらい、もう、蟻地獄みたいにすっかりテザーにはまってくれたと思うので、一応親善大使としてのお役目は果たした

かと 6月の最終週には、「初島ダブルハンドヨットレース」に参加しました。このレースは、通常6~10人で乗るキールポートを、2人だけ(ダブル



指の人気レースですが、私はレディースチームで参加しようと思いつき、オーバーナイトレースなどで一緒に潮ツケをイッパイ養ったジョッシー

セーラー仲間と参加しました。なんでも、完走すれば史上初の女性ペアとなるそうで、単細胞な私たちはかなり燃え...!そして、めでたく完走()。実は、本部艇でフィニッシュを取ってくれたのも、シーカヤックで応援に来てくれたのも、真つ暗闇の中数秒差でフィニッシュした艇も、テザー仲間の皆さんでした。わたしの『ウキウキヨット』はいつもこうやって、たくさんの楽しい仲間と囲まれて成り立っています。あらためて、感謝。

(Ishimaru)



ミッドサマーレガッタ

開催期日 2008年7月19日(土)、20日(日)

開催地 大阪北港ヨットハーバー

主催 日本テザー協会、大阪北港ディンギークラブ(平成20年大阪市市長杯)

協力 大阪北港ヨットハーバー

レース公示

1 適用規則

- 1.1 本レガッタには「セーリング競技規則」に定義された規則を適用する。
- 1.2 日本セーリング連盟規程5は適用しない。
- 1.3 20日(日)は「大阪市市長杯」用のレース公示、帆走指示書に従う。
但し、大阪市市長杯のレース公示とに矛盾がある場合は本レース公示を優先する。
- 1.4 競技規則 付則 G3 を次のとおりに変更し適用する。
G3 チャーターまたは貸与した艇
レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会の為チャーターした艇または貸与した艇には、クラス規則に違反している国を示す文字やセール番号(他の参加者と重複しない)を付けることができる。
- 1.5 テーザークラスルール C.6 を適用しない。
- 1.6 レース公示と帆走指示書の間に矛盾がある場合、帆走指示書を優先する。ただし、本公示1.1、1.2、1.3、1.4、1.5、1.6、1.7を除く。
(本公示の1.1、1.2、1.3、1.4、1.5、1.6、1.7に関しては、公示を優先する。)
- 1.7 テーザークラスルール補足説明32に関し、レース後に航跡データを取り出す目的以外での使用を禁止することを条件にGPS端末の搭載を認める。尚、GPS端末の搭載はレース委員会の許可を要する。

2 参加資格

- 2.1 次の(1)(2)の要件を全て満たすこと。
 - (1) 乗員のうち少なくとも1名が2008年度のテザー協会会員であること。
 - (2) 指定された期日までに決められた方法で参加申し込みをすること。

3 参加申込方法

- 3.1 次の(1)~(3)のいずれかの方法で2008年7月13日(日)までに参加申し込みを完了すること。
 - (1) 協会公式ホームページ(<http://tasarjapan.org/>)よりオンラインエントリー
 - (2) 申込用紙の内容をE-mail(hokkoh@tasarjapan.org)
 - (3) 申込用紙に必要事項を記入の上、下記申し込み先にFAX
稲森久彦 06-6471-0879
- 3.2 少なくとも1名が2008年度の日本テザー協会会員では無い場合、参加費払い込み前に日本テザー協会への登録及び協会費振込みを済ませること。登録に関しては、協会公式ホームページ(<http://tasarjapan.org/>)をご参照ください。
- 3.3 7月19日(土)の8:30~9:00に当日エントリーの受付をします。但しレイトエントリーフィーが掛かります。

参加費

- 4.1 参加費は、1艇 10,000円とする。(大阪市市長杯の参加費を含む)
- 4.2 その他料金 持込み艇(テザー)に対する大阪北港ヨットハーバースロープ使用料 1,000円
- 4.3 レース参加選手2名を超える場合のパーティー参加料金 1,000円/人
- 4.4 レイトエントリーフィーは、1艇 12,000円とする。

5 日程

- 5.1 登録 2008年7月19日(土) 8:30~9:00
- 5.2 レース日程 2008年7月19日(土) 最大5レース実施
2008年7月20日(日) 最大1レース実施(大阪市長杯に参加)
- 5.3 19日(土)の最初のレースの予告信号の予定時刻は 10 : 35 である。
20日(日)の最初のレースの予告信号の予定時刻は 12 : 55 である。
- 5.4 7月20日(日)はPM3:00より天神祭レースのパーティーに参加。

6 帆走指示書

帆走指示書は2008年7月19日(土) 8 : 30 以降に、ミッドサマーレガッタ受付で入手できる。
但し、2008年7月20日(日)は大阪市長杯に参加のため、7月20日の大阪市長杯の受付で入手できる。

7 開催地大会会場は大阪北港ヨットハーバーである。会場へのアクセスについては、大阪北港ヨットハーバーのホームページ(<http://www.oosakahokko-yh.com/>)を参照のこと。

8 コース

コースは帆走指示書に示される。

9 得点

- 9.1 シリーズの成立には、1レースを完了することが要求される。
- 9.2 19日と20日の成立をしたレースの得点を合計する。20日の大阪市長杯はフィニッシュタイムを修正した後にテザークラスのみ抜き出し順位をつける。

10 賞

賞は次の通り与えられる。

・1~3位

主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

11 免責

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加する。規則 4(レースをすることの決定)を参照のこと。主催団体は、レガッタの前後、レガッタ期間中に生じた物理的損害または個人の身体的障害もしくは死亡に対するいかなる責任も負担しない。

12 問い合わせ先

テザー大阪北港フリート 秋吉寿美子

E-mail: sumiko-a@mx5.canvas.ne.jp

TEL: 090 - 6056-2959

13 その他

- 13.1 JSAF 環境キャンペーンの趣旨に則り、陸上、洋上にかかわらず、レース参加艇からのゴミ投棄を禁じます。
- 13.2 協会公式ホームページ(<http://tasarjapan.org/>)には、追加情報が掲示される場合があります。

添付資料

西日本選手権、ミッドサマーレガッタに参加をされる皆様

今回、西日本選手権の開催日とミッドサマーレガッタの開催日が1週間と非常に短いため、遠方から参加をされる方の負担を少しでも軽くなればと思い、西日本選手権終了後翌週18日(金)までの間、大阪北港にて艇と車を置くことができます。

艇の陸置代 1000円(但し、大阪市市長杯参加が必要です)

駐車料 1日600円(600円×6日間)

* 駐車場の1階は高さ制限がありますが、2階は高さ制限がありません(2階は青空駐車場です)

駐車料金は、変更されるかもわかりません。(安くなる方向です)

< 追加分 >

「宿泊施設」

シンプルハートホテル大阪 06 - 4804 - 6000

大阪市此花区島屋3 - 10 - 31

アミティ舞洲 06 - 6465 - 8210

大阪市此花区北港白津2 - 1 - 46

* 両宿泊施設は、北港ヨットハーバーから車で10分程かかります。

又、大阪市北区、中央区、福島区のビジネスホテルからは車で30分程かかります。

「日程」

19日(土)の夜にウェルカムパーティーを開催します。

「注意事項」

北港ヨットハーバーのセーリングゾーンは川底が浅い為、完沈をするとトップマストが折れます。安全対策でトップマストに浮力体を付けてのセーリングが必要となります。浮力体をお持ちの方は、持参して下さい。又、お持ちで無い方は、貸し出しをしますので受付時又はエントリー時に申し出て下さい。



2008 第1回 和歌山 テーザーワールド 公式練習会

1. 主催 日本 テーザー 協会
2. 後援 和歌山県セーリング連盟・NPO 和歌山セーリングクラブ
3. 協力 テーザー芦屋フリート・テーザー大阪北港フリート
テーザー琵琶湖フリート
4. 開催場所 マリーナシティ内 和歌山セーリングセンター・ディンギーヤード
〒641-0014 和歌山市毛見 1514
TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252
<http://www.eonet.ne.jp/~wsc>
5. 開催期日 2008年8月9日(土)～10日(日)
6. 日程 *前日(金)の「艇の搬入」は18:00まで。
8月9日(土)
9:00 (搬入)集合・受付・練習会の説明と注意事項
*必要に応じて全日本向け計測
10:30～16:00 海上練習
17:30～18:30 ワールド実行委員会(会議室)
19:00～21:00 反省会と懇談会(ガーデンホテル 紀三井寺 はやし)
8月10日(日)
9:00 集合・練習会の説明と注意事項
9:30～15:30 海上練習
17:00 解散
7. 参加申込方法
(1) 締切日 2008年8月1日(金) までに参加申込み完了すること。
*レイトエントリーは2008年8月6日(木)までに(3)で参加申込み完了すること。
(2) オンライン申込・協会公式ホームページ(<http://tasarjapan.org/>)
(3) FAXでの申込用紙に必要事項を記入の上、下記申込み先にFAXする。
芦屋フリート 渡辺 FAX 078-642-3836
*問合せ先:高山 勝 TEL/FAX 075-712-3309 e-mail: Masaru.Takayama@mc3.seiikyuu.ne.jp
8. 参加費
(1) 1艇:10,000円 ・参加費は受付時に徴収する。
懇談会参加費1名 2,500円を別途支払すること。
*レイトエントリー費 1艇:13,000円

- 宿 舎 ・ 観 光 案 内 -

1. **ガーデンホテル 紀三井寺 はやし** 和歌山市紀三井寺(国道43号沿・紀三井寺入口)
TEL 0734-44-1004 (予約センター) TEL 0734-45-5151 (ホテル直通)
シングルルーム(40室) ツインルーム(28室) 和室(34室)
ホテルより・セーリングセンターまで車で、約10分 (ホテル専用駐車場有り:220台)
館内に 天然温泉大浴場; 露天風呂・レストラン/みやげ売店・別棟に直営コインランドリ有り
<http://www.kimiideragardenhotel.com/> マリーナから車で5分
付近の観光・紀三井寺(徒歩約5分) 和歌山城・新和歌浦(車約10分)
**9日(土)は25名分仮押さえ済み。1ヶ月前までに各自で申込み。「ヨットの大会で」と言えばその枠で申込み可能。
2. **ロイヤル パインツ ホテル** 和歌山マリーナシティ内 〒641-0014 和歌山市毛見1517
TEL 073-448-1111 FAX 073-448-1112 <http://marinacity.com>
マリーナにたたずむ優美なリゾートホテル・ちょうど贅沢な室内より海とハーバーが一望できる。
ホテルより・セーリングセンターまで徒歩、約5分 (ホテル専用駐車場有り)
3. その他 和歌山市内と海南市内の ホテル・ビジネスホテル・新和歌浦旅館・民宿
ビジネスホテル圭(ます) 073-447-2034 マリーナから車で5分
ホテルアバローム紀の国 073-432-1200 <http://www.avalorm.com/> マリーナから車で20分
新和歌ロッジ 073-444-9000 <http://www.wakanoura.net/lodge/> マリーナから車で10分

・ 和歌山マリーナシティ内の観光施設 ・

ボルトヨーロッパ: 地中海の港町をモチーフにしたテーマパーク: アクション・イベント&エンタメイント

黒潮市場: 漁港直結の魚を買って、食べて、食のテーマパーク・まぐろの解体ショー・シーサイドバーベキュー

黒潮温泉: 天然紀州黒潮温泉: 黒潮の海一望しながら天然温泉でゆっくりと。

その他・海釣り公園: わかやま館; 和歌山マリーナシティヨット倶楽部

浜の宮ビーチ: 和歌山マリーナシティの対岸。海水浴・潮干狩りなど

(注意)ディンギーヤード及び周辺には食料・飲料の販売所はありませんので事前に各自準備ください。



2009 和歌山テザーワールドまで、あと一年です・ぜひ成功させよう。



2008年 第23回 テーザー級全日本選手権大会

テーザー和歌山プレワールド大会

実施要項

開催期日	2008年9月13日(土)~9月14日(日)
開催地	和歌山セーリングセンター
主催	日本テーザー協会
公認	(財)日本セーリング連盟(申請中)
後援	和歌山県セーリング連盟・NPO和歌山セーリングクラブ
協力	奈良県セーリング連盟・テーザー芦屋フリート・テーザー大阪北港フリート・テーザー琵琶湖フリート

目次

レース公示.....	2
会場案内図.....	6
<u>THE 23TH TASAR JAPAN CHAMPIONSHIP WAKAYAMA 事前計測ガイド</u>	7
TASAR MEASUREMENT CHECKLIST - WAKAYAMA 2008	11
宿舎・観光案内.....	12

レース公示

1. 規則

- 1.1. 本レガッタには「セーリング競技規則」に定義された規則を適用する。
- 1.2. 日本セーリング連盟規程 5 は適用しない。
- 1.3. 競技規則 付則 G3 を次のとおりに変更し適用する。
G3 チャーターまたは貸与した艇
レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会の為チャーターした艇または貸与した艇には、クラス規則に違反している国を示す文字やセール番号(他の参加者と重複しない)を付けることができる。
- 1.4. レース公示と帆走指示書の間には矛盾がある場合、帆走指示書を優先する。 また、本文と英文が矛盾する場合には、英文を優先する。
- 1.5. テーザークラスルール補足説明 32 に関し、レース後に航跡データを取り出す目的以外での使用を禁止することを条件に GPS 端末の搭載を認める。 尚、GPS 端末の搭載はレース委員会の許可を要する。

2. 広告

- 2.1. 広告カテゴリーは A である。

3. 参加資格

- 3.1. 本レガッタは、テーザークラスのすべての艇が参加できる。 ただし、次の(1)~(3)の要件を全て満たし、3.2 項または 3.3 項に示す申し込みを完了すること。

(1) 乗員は 2008 年度の ISAF の各国協会((財)日本セーリング連盟など)のメンバーであること。

注) 全日本参加には、乗員全員が JSAF の会員である必要があります。

http://tasarjapan.org/membership/JSAFregistration_070407.pdf

に従い、9 月 1 日(月)までに加入または更新の手続きされるようにご協力
お願い致します。

・年間登録料： 5,500 円 (有効期間 申込み日~09 年 3 月末まで)

・申し込み先： 日本テーザー協会 国内事務局： 亀山寛達

Email : info@tasarjapan.org Fax : 03-3683-7652

・登録料振込先： みずほ銀行 鶴見支店 店番号 362

(普) 1992626 亀山寛達 (カメヤマ ヒロミチ)

(2) 乗員のうち少なくとも 1 名が各国の 2008 年度のテーザー協会会員であること。

注) テーザー協会加入の手続き、または年会費の納入は、9 月 1 日(月)までに振込みにて手続き
されるようにご協力お願い致します。

振込先： 東京三菱 UFJ 銀行 高田馬場駅前支店 (657)

普通口座： 4730210

日本テーザー協会 会計 野口優

(ニホンテーザーキヨウカイ カイケイ ノグチマサル)

(依頼人名は必ず会員本人のお名前でお振込みください)

(3) 本レガッタの3ヶ月前からレガッタ開始までの間に事前計測を行うこと。

注) チェックリストにある計測項目を計測・記入し、スキッパー・クルーがサインをして受付に提出する必要があります。

3.2. 次の(1)~(3)のいずれかの方法で、2008年9月1日(月)までに参加申し込みを完了すること。

(1) 協会公式ホームページ(<http://tasarjapan.org/>)よりオンラインエントリー

(2) 申込用紙の内容をE-mail (nationals-entry@tasarjapan.org)

(3) 申込用紙に必要事項を記入の上、下記申込み先に FAX
芦屋フリース 渡辺 FAX 078-642-3836

3.3. 参加申し込みが遅れた場合には、次の条件で受け付ける。

9月11日(木)まで: 3.2項(2)または(3)の方法で参加申し込みを完了し、レイトエントリーフィーを支払う。

9月13日(土) 9:00 まで: 申込用紙に必要事項を記入のうえ大会本部に提出し、レイトエントリーフィーを支払う。

4. 参加費

(1) 1艇: 20,000円 (2名のレセプションパーティ費用を含む)

2名を超えるレセプションパーティ参加は1名 3,000円を別途支払うこと。

注) 施設利用費は含まれません。詳細は15.1を参照ください。

(2) 参加費は 締切日9月1日までに下記の銀行口座に振込みを完了すること。

振込先: 東京三菱UFJ銀行 高田馬場駅前支店 (657)

普通口座: 4730210

日本テザー協会 会計 野口優

(ニホンテザーキョウカイ カイケイ ノグチマサル)

(依頼人名は必ず セールナンバーと艇長名でお願いします)

(3) レイエントリーの場合は、1艇23,000円。9月13日(土)の受付時に徴収する。

5. 日程

5.1. 登録

登録日 2008年9月13日(土) 8:00 から

2008年9月13日(土) 9:00 まで

5.2. 計測及び検査

計測 2008年9月13日(土) 8:00 から

2008年9月13日(土) 9:00 まで

5.3. レース日程

2008年9月13日(土) 3レース

2008年9月14日(日) 3レース

5.4.

2008年9月13日(土) 最初のレースの予告信号の予定時刻は、10:25である。

2008年9月14日(日) 最初のレースの予告信号の予定時刻は、9:00である。

最終日は14:00以降のスタートはしない。

5.5. その他の日程

2008年9月13日(土)	9:00	開会式・艇長会議
	16:45	和歌山ワールド実行委員会会議
	17:30	テザー協会総会
	19:00	レセプションパーティ
2008年9月14日(日)	16:00	閉会式・表彰式

6. 計測

6.1. レース委員会より指名を受けた艇には、艇体重量その他の計測が行われることがある。

6.2. レース委員会は何時でも再計測を行うことができる。

7. 帆走指示書

和歌山セーリングセンターに9月13日に設置される大会本部で受付時に交付される。

8. 開催場所

〒641-0014 和歌山市毛見 1514

和歌山マリーナシティ内 和歌山セーリングセンター

9. 帆走すべきコース

内角がおよそ 60°の（風上・風下・トライアングルコース）を用いる。回航方法は帆走指示書で示す。

10. レース及び得点方法

(1) 本大会は2レース以上行われれば成立する。

(2) 実施されたレースが4レース以下の場合、艇のシリーズの得点は全レースの合計得点とする。

11. 支援艇

11.1. レース委員長に許可された艇のみ支援艇として出艇しても良い。

11.2. 支援艇は白色旗で識別されなければならない。

12. 無線通信

参加艇及び支援艇はレース中又は海上での無線通信又は傍受を行ってはならない。また、全ての参加艇利用ができない無線通信又は傍受をしてはならない。この規制は、携帯電話にも適用する。

13. 賞

総合 1-6 位 に賞を授与する。また、

◆マスタークラス（乗員の合計年齢が 80 歳以上 99 歳以下）

◆グランドマスタークラス（乗員の合計年齢が 100 歳以上 119 歳以下）

◆スーパーグランドマスタークラス（乗員の合計年齢が 120 歳以上）

上記のそれぞれ 1 位に賞を授与する。これらのクラスは行われた全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に対象となる。該当者がいない場合には賞は省略される。

主催者はこれ以外の賞を設ける場合がある。

14. 免責

競技者は、完全にリスクでレガッタに参加する。規則 4（レースをすることの決定）を参照すること。本大会の主催者、関係団体及びレース委員会は、大会期間中（並びその前後）に生じた物理的障害または個人の身体的障害もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

15. 追加情報

15.1. 施設利用について

艇の持込には、施設利用費として 1 艇につき 2 日間 1,600 円が必要です。

補足：1 ヶ月間 10,500 円。月初めから月末まで、1 ヶ月間単位でも OK です。

1 ヶ月単位での利用の場合は、事前に和歌山セーリングセンターに直接申込みをお願いします。

和歌山セーリングセンター TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

<http://www.eonet.ne.jp/~wsc>

なお、和歌山セーリングセンターおよびその近隣には食料・飲料があまり売っていません。事前に購入して持ち込むことをお勧めします。

15.2. 乗員の交替

1 艇あたり 3 名もしくはそれ以上の乗員がレースに参加する場合には、受付時に各レースの乗員をあらかじめレース委員会に登録すること。

15.3. 問い合わせ

テーザー芦屋フリート 渡辺克充

E-mail: ashiya@tasarjapan.org TEL:090-6209-1701

15.4. その他

(1)JSAF 環境キャンペーンの趣旨に則り、陸上、海上にかかわらず、レース参加艇からのゴミ投棄を禁じます。

(2)協会公式ホームページ（<http://tasarjapan.org/>）に、追加情報が掲示されることがあります。

会場案内図



The 23th Tasar Japan Championship Wakayama 事前計測ガイド

今年の全日本選手権も去年に引き続き、事前計測を行います。来年行われる世界選手権もほぼ同じ計測項目で行う予定です。事前計測の目的は2つあります。第1に、レース当日の計測を簡略化することです。全日本でも、世界選手権でも計測に時間をかけず、できるだけ多くのレースを行えるようにしたいと考えています。第2にボートをクラスルールに適合させるのは選手の責任であることを強調することにあります。計測後に手を加えた場合、チェックリストが無効となることがあります。艇の計測をレガッタの前に行うと、その後うっかり手を加えてルールに適合しなくなるというリスクがあるので、オーナーや選手はルールを知って自らの責任を自覚してください。参加選手にはクラスルールを良く理解してもらい、公正で公平なレースを行っていただきたいと思います。

計測項目は大きく2つに別れています。PartAは、全日本選手権の3ヶ月前から全日本選手権までに行なってください。PartBは全日本の当日の受付時に行います。チェックリストにある計測項目を計測、記入し、スキッパー、クルーがサインをして、全日本当日の受付時に提出することで、全日本のエントリーが完了します。計測は、以下にあるJTAが公認した計測委員（各フリートに1~3名います）が行ってください。全日本の3ヶ月以内にあるレースでは、できるだけ計測会を開催する予定です。また、フリートでも計測会を開催しても良いと思います。

JTA 公認計測委員（敬称略）

稲毛フリート	軽部香
葉山フリート	宮下知之（協会メジャラー） 岡誠
江ノ島フリート	赤井寛 高橋徹 田口公一
浜名湖フリート	長谷川勝啓
北港フリート	三輪記裕
芦屋フリート	渡辺克充
琵琶湖フリート	長野国比古

チェックリストを埋めてもテザークラスルールに適合しているとは限りません。ウェブ上に掲示されているテザークラスルールに目を通してください。レース実行委員やメジャラーは、アドバイスをしたり、計測会を行うなどの補佐をしますが、クラスルールに適合させる責任はありません。事前計測後に艀装の変更や調整をした場合は出場する選手の責任において再計測してください。

レース開催中、レース委員会はレース期間中いつでも計測を行うことがあります。チェックリストの記載内容との相違が判明した場合、“となり、プロテスト委員会へ抗議を実施することがあります。また、他にテザークラスルールへの非適合が認められた場合も同様です。

なお、計測を行う際に使用するメジャーは、JIS1級の「スチール製」または「ステンレス製」を使用し、折れ曲がりや、先端部の欠け・ガタがないことを確認してください。チャーター艇を使用する場合など、事前計測を行うのが難しい選手のために全日本当日受付会場に全計測を行う設備をわずかながら用意しますが、ここで全計測をする艇は参加艇の10%未満であることを望みます。計測を行ったことのない方、やり方がよくわからないという方は、是非積極的に計測会へ参加してください。また、計測に関する質問はいつでも受けます。

2008/6/9 JTA メジャラー 宮下 知之 measurer@tasarjapan.org

計測時の注意点

PartA

(1) セイル

ダクロンにしるマイラーにしる、比較的新しいセイル（基準値に近いと考えられる）の上に重ねてみるとよい。セイルナンバーとアルファベットの位置を確かめること。ナンバーとアルファベットは4番バテンの上下に文字の頭から貼ってあること。高さ 300mm で幅 200mm、スペースは約 50mm、セイルの端から 60mm 以内でないこと。

ダクロンセイルのテイクアップは、リーチから 150mm 以上のシームの補修、200mm 以上の縫い目がないこと。リペアや、シュラウドによる摩擦に対する補強のための、前述以外の縫い目（針穴を開けること）は認められない。全辺とシームを調べること。

ルールの補足説明 No. 35 と No.36 がマイラーセイルのメインとジブのリーチテープの調整とジブバテンの交換を認めているので、これにしたがったセイルの縫い直しがあることに注意する。レース時は1セット（ジブは2枚まで可）を使用できる。ただしレガッタ期間中のジブの交換にはレース委員会の許可が必要である。

(2) フォイル

1985年当時の図面以降、新しい形はない。通常使われているガラス繊維製のものを使用すること。実質全てこのタイプのフォイルになる。10mm 以上異なる形状である場合、詳細計測を行い不合格とする。摩耗や裂けがある古い木製のフォイルの場合、角をFRPで固めることになるだろう。

(3) ウィスカーポール (2038mm max)

ブレイクとフィッティングを含む全長は 2038mm。素材は合金、木製あるいはFRP。ポールは浮くこと。

(4) フォアステイの計測 (4140 +/- 20mm)

艇の調整によって簡単にこのルールから逸脱してしまうので注意。マイラーセイルには新たなフォアステイの調整機能があるため特に注意すること。調整が及ぼす影響を完全に把握している人でない限り、事前計測後に変更しないこと。トップにシャックルや調整可能な部品を加えるなどのフォアステイの変更を行うと、容易にルールの許容値を超えてしまう。新しいフォアステイはその後の伸びを考慮して 5mm ほど短くしておくこと。

ボートを艀装し横にする。リグの遊びがないように、ステイを引いてテンションをかける。ハウズを前方に向け、ローテーションを中央にする。バウデッキから、ハウズのシャックルピンの下側のベアリングポイント（フォアステーとサイドステーをまとめている大型のシャックルとハウズの接点）までを計測する。

(5) ハウズからデッキまでの計測 (3720mm min)

ボートは横倒しのまま、FRP のフォアデッキからマストステップまでを計測する。ステップそのものではなく、ハウズのシャックルピンのベアリングポイントまで。テンションをかけすぎるとマストがベンドし、この値を小さくしてしまう。そうならない程度、ただしリグの遊びがなくなるようにテンションをかける。新しくスペーサーもしくはステップワッシャーを備えた場合はその摩耗分の差し引きをすることに注意。マストワッシャーの摩耗や裂けはこの計測値を短くする。それゆえレガッタ

のあまりにも前に計測することは避ける。

新しいスペーサーを入れた場合は、その厚みが 6-8mm 程度なので、許容値を 3726-8mm と考え、12 回以上セリング後に再計測する。マストステップのワッシャーの分は 2mm 程度長く見積もっておく。

(6) メインシートストラップの計測 (240mm min)

ストラップのベアリングポイント（シャックルとストラップの接する点）から、ストラップの他端のベアリングポイントまでの距離を計測する。シャックルなどの分は含まない。最低 240mm あること。ストラップはスペクトラなどでもよくブロックの上か下に取り付けること。

(7) シュラウドプルバック (150mm max)

スライドを最前にしてラインを真っ直ぐ伸ばした状態で、金属製のトラックの後部から、ハンドルの結びのベアリングポイントまでを計測する。後退時の最大長さは 150mm。

現在 2:1 滑車のシステムが認められているが、長さの計測方法は変わっていない。

(8) ハウンズからジブトップまでの計測 (ダクロンセールのみ ; 115mm max)

ダクロンセールのみ対象。ジブの最も高い位置からハウズに取り付けるシャックルピンのベアリングポイントまで。調整ラインを新しく結んだ場合は、使用中に数 mm 伸びるがこれを良しとする。

(9) センターボードケースの芯

クラスルール C2.2n, C4.3 柔軟であること、前後に取り付けること、いっばいに詰めないこと、固体ではないこと。ボードが通る部分のサイドのカーペットは上下両側に一つずつ、合計 4 個。

(10) トップマストスティフナー

クラスルール F1.2 通常のオーストラリア製テザーにはトップマストのスティフナーが必要。

(11) ハル重量の計測

クラスルール D.3.1, 3.2 ハル重量は補正重りを積んだ状態で 68Kg 以上なくてはならない。

また、タンクが乾いていること、バックの中が空であることを確認する。スポンジ、飲み物のボトル、シート類は取り外すか持ち上げて計測すること。通常ハルに取り付けてあるもの、コンパス、ハッチカバー、ファーラーなどは付けたままでよい。少しでも濡れている場合は計測しない。湿った艇の計測はオーナーにとってリスクをもたらすだけだ。

ハルウェイトの計測方法

- ・クラスルール D.3.1 記述の状態を確認。
- ・計測場所は風雨の影響を受けにくい場所を選定
- ・秤のキャリブレーションを行う
- ・ダンベルの重量をデジタル体重計で確認後、秤に吊して目盛りを合わせる
- ・人が体重計に乗って体重を確認後、秤にぶら下がって数値を確認する
- ・計測用ロープ、ナスカンの風袋を含めること
- ・吊り上げる位置は前方ハイキングストラップ用アイ 2 箇所とメインシート用カムリートを使用
- ・前後左右のバランスを取り、何回かハルを揺らし、静止した時の目盛を採用
- ・秤の針が目盛の中間にある場合は、少ない目盛を採用

(12) ハル重量の補正

クラスルール D3.1, 補足説明 26 バラストはハルの内側、通常センターボードケース周りかスウォートの台座にしっかりと固定する。テープで貼り付けるだけではダメ。レース期間中に動くことのないようにする。レガッタ中に、固定されたバラストのデジタル写真を撮る場合がある。

PartB

(1) クルーウエイト

乾いた軽装で計測すること。短パンとシャツのみに裸足が望ましい。

受付に調整済みの体重計があるのでクルーの体重を記録する。

事前に体重を計測する場合にも調整された体重計を使うこと。このときクルーの総体重が 130kg に近い場合はとくにその後の体重変化に注意すること。

(2) クルー体重不足分のバラスト

クルー体重不足分のバラストが必要な場合は、センターボードケース周りかスウォートの台座にしっかりと固定すること。

その他

ハル重量、クルー重量の補正バラストの考え方

ハルウエイト; 68kg 以上。不足分はバラスト積載。不足分はクルーウエイトで相殺できない。

クルーウエイト; 130kg 以上。不足分はバラスト積載。バラスト上限は 12kg。不足分はハルウエイトで相殺できる。

例 1 > ハル 65kg でクルー 120kg の場合、 $3+10=13\text{kg}$

例 2 > ハル 65kg でクルー 110kg の場合、 $3+12=15\text{kg}$

例 3 > ハル 70kg でクルー 110kg の場合、 $-2+12=10\text{kg}$

例 4 > ハル 70kg でクルー 120kg の場合、 $-2+10= 8\text{kg}$

艀装品の交換

テザークラスルール C.2.1.c には、計測後、レガッタ中の艀装品の交換について述べられている。基本的に、シート、ロープ、スパー、フォイル、ティラーなど全ての艀装品は、レース委員会の承認なしに交換できない。損傷、摩耗などの場合は交換できるが、その場合も必ず交換前に書面で申し出ること。これを怠った場合、資格剥奪となることがあるので注意する。損傷、摩耗などが危惧される艀装品はレガッタ前に交換しておくことが望ましい。

レース後の計測

レース後の計測は全てのレベルの艇の中から無作為に実施する。素早く簡単に行うために、スキッパーとクルーは計測員の指示の理解に努めること。

計測対象の選手はハーバーへ戻ったときに計測員に迎えられる。セイルは下ろしている場合もあるだろうが、ハリヤードに取り付けた状態でハーバーに戻る。スキッパーとクルーは常にボートのそばに居ること。ボートを直ちに調査計測場所へ運ぶこと。計測員はボートに触れ全ヶ所を調査することができる。計測員に求められた場合は手伝うこと。計測項目は日によって異なる。計測後に完全に解装されている場合もある。

決まった項目の計測に加え、目視調査を行い追加の計測をする場合もある。レガッタのチェックリスト上のいかなる項目でも不適合があればそのセッションの全レースのポイントを失う。その他の項目に不適合があればチーフメジャラーを含むメジャラー委員会にかけて判定を行う。更にレース委員会にかける場合もある。計測に関する全ての決定事項について上訴は認められない。

Tasar Measurement Checklist - Wakayama 2008

このチェックリストの Part A の項目は全日本選手権の 3 ヶ月以内に計測すること。
計測者は日本 Tasar 協会公認の計測委員に限る。Part B の項目は全日本選手権の受付時に計測する。計測後この Checklist を提出して、全日本のエントリーが完了する。

セールナンバー _____

スキッパー _____ クルー _____

A) 以下の項目は日本 Tasar 協会公認の計測委員が計測する。

- | | |
|--|---------------|
| (1) セール チェック | Yes / No |
| (2) フォイル チェック | Yes / No |
| (3) ウィスカーポール (2038mm max) | _____ mm |
| (4) フォアステー長 (4140 +/- 20mm) | _____ mm |
| (5) ハウンズデッキ長 (3720mm min) | _____ mm |
| (6) メインシートストラップ長 (240mm min) | _____ mm |
| (7) シュラウドプルバック長 (150mm max) | _____ mm |
| (8) ハウンズジブトップ長 (ダクロンセールのみ ; 115mm max) | _____ mm |
| (9) センターケース チェック | Yes / No |
| (10) トップマストスティフナー チェック | Yes / No |
| (11) ハル重量 (補正重り込みの重量; 68Kg min) | ハル _____ Kg |
| | 補正重り _____ Kg |
| | 合計 _____ Kg |
| (12) ハル重量補正重り | 場所 _____ |

計測者 _____ 計測者サイン _____ 計測日 _____

B) 以下の項目は全員本選手権の受付時に計測する。

- | | |
|---|-------------|
| (1) クルーウエイト | 合計 _____ Kg |
| (2) クルーウエイト補正重り ((1)+(2)-ハル重量相殺分) \geq 130Kg) | _____ Kg |

計測者 _____ 計測者サイン _____

スキッパーサイン _____

クルーサイン _____

宿舎・観光案内

1. 紀三井寺ガーデンホテルはやし

和歌山市紀三井寺（国道43号沿・紀三井寺入口）

TEL: 0734-44-1004（予約センター）0734-45-5151（ホテル直通）

<http://www.kimiideragardenhotel.com/hotel.html>

シングルルーム（40室）、ツインルーム（28室）、和室（34室）

ホテルよりセーリングセンターまで車で約10分。

ホテル専用駐車場有り：220台

館内に、天然温泉大浴場・露天風呂・レストラン・みやげ売店

別棟に直営コインランドリー有り

付近の観光：紀三井寺（徒歩約5分）、和歌山城・新和歌浦（車約10分）

2. 和歌山マリーナシティロイヤルパインズホテル

〒641-0014 和歌山市毛見 1517

TEL: 073-448-1111

FAX: 073-448-1112

<http://www.marinacity.com/hotel/index.html>

客室から和歌浦湾を一望できる優美なリゾートホテル。

ホテルよりセーリングセンターまで、徒歩約5分（ホテル専用駐車場有り）

和歌山マリーナシティ内の観光施設：

ポルトヨーロッパ：地中海の港町をモチーフにしたテーマパーク

黒潮市場：漁港直結の魚を買って、食べて、食のテーマパーク。

まぐろの解体ショー・シーサイドバーベキュー

黒潮温泉：天然紀州黒潮温泉。黒潮の海一望しながら天然温泉でゆっくりと。

その他の観光：海釣り公園、わかやま館、和歌山マリーナシティヨット倶楽部、

浜の宮ビーチ：和歌山マリーナシティの対岸。海水浴・潮干狩りなど。